

タバリス錠 100mg タバリス錠 150mg

【この薬は？】

販売名	タバリス錠 100mg TAVALISSE Tablets 100mg	タバリス錠 150mg TAVALISSE Tablets 150mg
一般名	ホスタマチニブナトリウム水和物 Fostamatinib Sodium Hydrate	
含有量 (1 錠中)	126. 2mg (ホスタマチニブとして 100mg)	189. 3mg (ホスタマチニブとして 150mg)

患者向医薬品ガイドについて

患者向医薬品ガイドは、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するときに特に知っていただきたいことを、医療関係者向けに作成されている電子添文を基に、わかりやすく記載しています。医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。

さらに詳しい情報として、PMDA ホームページ「医薬品に関する情報」
<https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html> に電子添文情報が掲載されています。

【この薬の効果は？】

- ・この薬は、経口血小板破壊抑制薬、脾臓チロシンキナーゼ阻害薬に属する薬です。
- ・この薬は、脾臓チロシンキナーゼを阻害することで、抗血小板自己抗体が結合した血小板のマクロファージによる貪食および破壊を軽減します。
- ・次の病気の人に処方されます。

慢性特発性血小板減少性紫斑病

- ・以下の場合で、診療ガイドラインなどの最新の情報を参考に、この薬の投与が適切と判断された場合に使用されます。
 - ・他の治療にて十分な効果が得られない場合、忍容性に問題がある（副作用に

より治療が困難) と考えられる場合。

- ・血小板数や症状から出血の危険性が高いと判断された場合。
- ・この薬は、体調がよくなったと自己判断して使用を中止したり、量を加減したりすると病気が悪化することがあります。指示どおりに飲み続けることが重要です。

【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

- 次の人は、この薬を使用することはできません。
 - ・過去にタバリス錠に含まれる成分で過敏症のあった人
 - ・妊婦または妊娠している可能性がある人
- 次の人は、特に注意が必要です。使い始める前に医師または薬剤師に教えてください。
 - ・過去に血栓症や血栓塞栓症になったことがある人またはそれらの素因がある人
 - ・B型肝炎ウイルスにかかっている人、または過去にかかったことがある人 (HBs 抗原が陰性、かつ HBc 抗体または HBs 抗体が陽性の人)
 - ・肝臓に重い障害がある人
 - ・授乳中の人
- この薬には併用を注意すべき薬があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使い方は？】

●使用量および回数

飲む量と回数は、あなたの症状などにあわせて、医師が決めます。

定期的に血液検査、肝機能検査および血圧測定が行われ、血小板数、好中球数、肝機能検査値、血圧、副作用の状況に応じて、使用量が調節されます。

通常、成人の飲む量および回数は、次のとおりです。

販売名	タバリス錠 100mg	タバリス錠 150mg
一回量	1 錠	1 錠
飲む回数	1 日 1 ～ 2 回	1 日 1 ～ 2 回

※ 1 日 200mg から開始し、最大 1 日 300mg まで増量されます。

●どのように飲むか？

コップ 1 杯程度の水またはぬるま湯で飲んでください。

●飲み忘れた場合の対応

決して 2 回分を一度に飲まないでください。飲み忘れに気づいた場合には、その回は飲まずにとばして、次の時間に 1 回分を飲んでください。

●多く使用した時（過量使用時）の対応

異常を感じたら、医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

- ・血小板数が安定するまでは 2 週間に 1 回、その後も定期的に血液検査が行われます。
- ・血圧上昇、好中球減少、肝機能障害があらわれることがあるので、安定するまでは 2 週間に 1 回、その後も定期的に血圧測定、血液検査、肝機能検査が行わ

れます。

- ・感染症があらわれることがあるので、定期的に血液検査が行われます。
- ・下痢、高血圧、好中球減少、感染症、肝機能障害の症状があらわれたら、すぐに医師または薬剤師に連絡してください（それぞれの主な自覚症状は「副作用は？」の項目をご参照ください）。
- ・妊娠する可能性がある人は、この薬の使用のおよび使用終了後一定期間は適切に避妊してください。
- ・妊婦または妊娠している可能性のある人はこの薬を使用することはできません。
- ・授乳している人は医師に相談してください。
- ・他の医師を受診する場合や、薬局などで他の薬を購入する場合は、必ずこの薬を飲んでいることを医師または薬剤師に伝えてください。

副作用は？

特にご注意ください重大な副作用と、それぞれの主な自覚症状を記載しました。副作用であれば、それぞれの重大な副作用ごとに記載した主な自覚症状のうち、いくつかの症状が同じような時期にあらわれることが一般的です。

このような場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

重大な副作用	主な自覚症状
重度の下痢 じゅうどのげり	何度も水のような便が出る、下腹部の痛み、体がだるい、発熱
高血圧 こうけつあつ	頭痛、肩こり、めまい、動悸（どうき）、息切れ、顔のほてり、体がだるい
好中球減少 こうちゅうきゅうげんしょう	突然の高熱、寒気、喉の痛み
感染症 かんせんしょう	発熱、寒気、体がだるい
肝機能障害 かんきのうしょうがい	疲れやすい、体がだるい、力が入らない、吐き気、食欲不振

以上の自覚症状を、副作用のあらわれる部位別に並び替えると次のとおりです。これらの症状に気づいたら、重大な副作用ごとの表をご覧ください。

部位	自覚症状
全身	体がだるい、発熱、突然の高熱、寒気、疲れやすい、力が入らない
頭部	頭痛、めまい
顔面	顔のほてり
口や喉	喉の痛み、吐き気
胸部	動悸、息切れ
腹部	下腹部の痛み、食欲不振
筋肉	肩こり
便	何度も水のような便が出る

【この薬の形は？】

販売名	タバリス錠 100mg	タバリス錠 150mg
形状	フィルムコーティング錠 	フィルムコーティング錠 
長径	9.0mm	14.5mm
短径	—	7.25mm
厚さ	4.8mm	5.5mm
重さ	343mg	515mg
色	薄い黄赤色	薄い黄赤色
識別コード	R100	R150

【この薬に含まれているのは？】

有効成分	ホスタマチニブナトリウム水和物
添加物	D-マンニトール、炭酸水素ナトリウムEP、デンプングリコール酸ナトリウム、ポビドン、ステアリン酸マグネシウム、ポリビニルアルコール（部分けん化物）、酸化チタン、マクロゴール 4000、タルク、黄色三二酸化鉄、三二酸化鉄

【その他】

●この薬の保管方法は？

- ・直射日光と湿気を避けて室温（1～30℃）で保管してください。
- ・子供の手の届かないところに保管してください。

●薬が残ってしまったら？

- ・絶対に他の人に渡してはいけません。
- ・余った場合は、処分の方法について薬局や医療機関に相談してください。

【この薬についてのお問い合わせ先は？】

- ・症状、使用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、主治医や薬剤師にお尋ねください。
- ・一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売会社：キッセイ薬品工業株式会社 (<https://www.kissei.co.jp/>)
くすり相談センター

フリーダイヤル：0120-007-622

受付時間：9時～17時40分（土日祝日・当社休日を除く）